施工説明書

TOTO

アクアオート　湯ぽっとREW−Bシリーズ専用品

TENA50A2型
TENA51A2型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1-1 安全上の注意（安全のために必ずお守りください）

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

●この説明書では商品を安全に正しく取り付けていただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

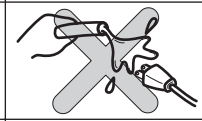
	⃠は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	❗は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

⚠ 警　告

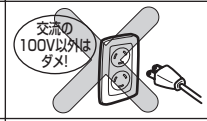
禁　止

ガタついているコンセントは使わない
火災や感電の原因になります。

電源プラグや機能部に水をかけない
火災や感電の原因になります。

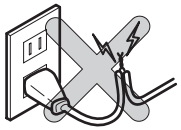


指定する電源（AC100V）以外では使用しない
火災の原因になります。



電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加熱したりしない
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

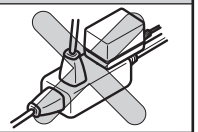
電源コードの加工（切断・継ぎ足し）を行わない
火災や感電の原因になります。



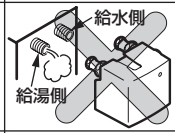
⚠ 警　告

禁　止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



湯水を逆に配管しない
水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。



給湯温度は85℃より高温で使用しない
85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

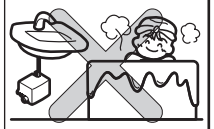
接触禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

雷が発生しているときは、電源プラグに触れない
感電の原因になります。

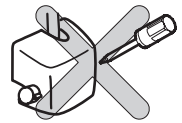
水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない
故障や感電の原因になります。



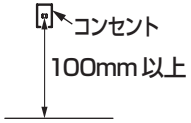
分解禁止

分解したり、修理・改造は絶対に行わない
火災や感電の原因になります。

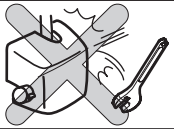
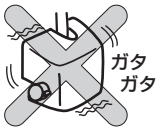
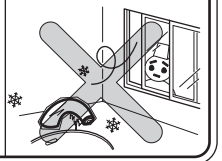


1-2

⚠ 警　告

必ず実行	**電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く** コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。	
	電源プラグは根元まで確実に差し込む 火災や感電の原因になります。	
	コンセントの位置は、床から100mm以上の位置に設置する 火災や感電の原因になります。	

⚠ 注　意

禁　止	**強い力や衝撃を与えない** 破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	
	車両、船舶など、移動体では使用しない 振動により故障するおそれがあります。	
	屋外や凍結が予想される場所に設置しない 部品が破損し、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。	

2 対象品番一覧

この商品は **湯ぽっとREW－Bシリーズ専用品です。**
必ず別売品の電気温水器とセットでご使用ください。

＜対象電気温水器＞

容　量	約6L	約12L	約25L	約30L	約35L
品　番	REW06A1BH	REW12A1BH	REW25A1BH	REW30A1BH	ー
	REW06A1B1H	REW12A1B1H	REW25A1B1H	REW30A1B1H	ー
	REW06A2BH	REW12B2BH	REW25C2BH	REW30C2BH	REW35C2BH
	REW06A2B1H	REW12B2B1H	REW25C2B1H	REW30C2B1H	REW35C2B1H

3 取り付け前に

1. 給水・給湯圧力の確認

●給水･給湯圧力範囲は、0.1～0.75MPaです。この圧力範囲内でご使用ください。

2. 給湯温度の確認

●やけど防止のため、約45℃以上の湯は出ないようにしてます。
適切な吐水温度や吐水量を確保するために60℃給湯をおすすめします。

3. 配管・配線について

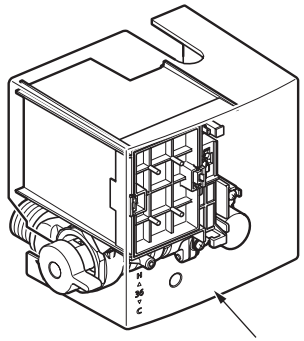
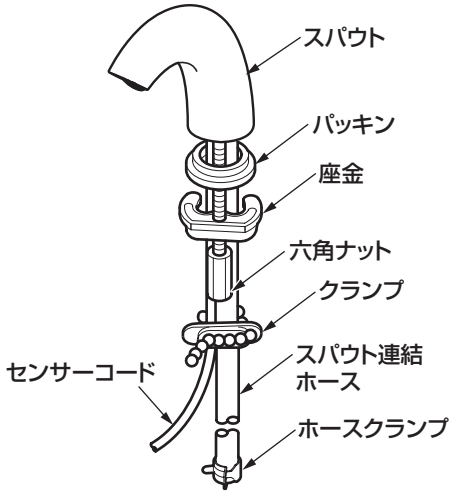
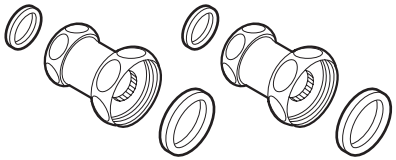
● **電源はAC100V(50/60HZ)、最高消費電力は5W** です。
必ずこれに適した配線をしてください。

4.その他

●センサー面を傷つけないよう十分にご注意ください。
●インバーターや赤外線を用いた他の機器により誤動作することがあります。
●梱包前に通水検査をしていますので商品内に水が残っている可能性がありますが、商品には問題ありません。
●取り付ける陶器にあわせて排水金具、バックハンガー取付金具、ブラケットまたはフレームが必要となります。設計施工資料集にてご確認のうえ、別途お求めください。
●TENA51A2型は、ワンプッシュ式排水金具対応品です。別途ワンプッシュ式排水金具が必要となります。また、既存のポップアップ式排水金具もご使用いただけます。
●アクアオートは屋内用ですので、屋外では使用しないでください。

4 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

機　能　部	スパウト部
	
給水脚部	**その他**
	 施工説明書 必ずお客様にお渡しください 専用工具 開閉工具 取扱説明書

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

5 仕様

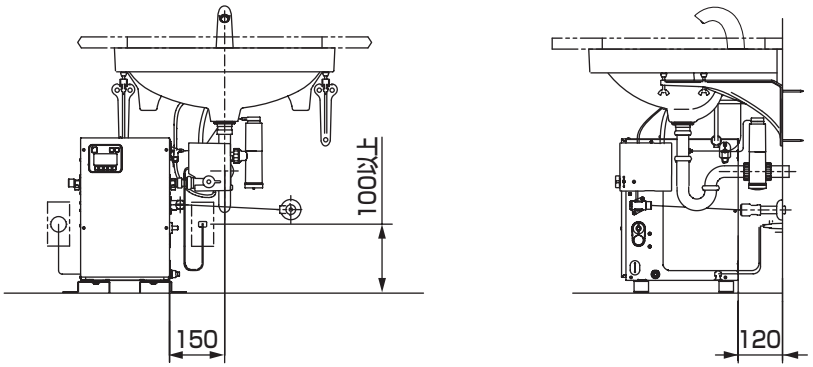
製　品　品　番		TENA50A2型	TENA51A2型
電　源　電　圧		AC100V　50/60Hz	
消費電力	待機時	0.4W(最大値3W)	
	動作時	0.6W(最大値5W)	
給水圧力	最低必要水圧	0.1MPa(流動時)	
	最高水圧	0.75MPa(静止時)	
使用可能水質		水道水	
使用環境温度		1～40℃	
感　知　距　離		学習方式による感知距離変化型 （セットアップされる陶器により、自動で感知距離を設定します）	
電源コード長さ		0.75m	
センサーコード長さ		1.7m	
吐　水　流　量		2L／分　定流量弁内蔵	
給　水　接　続		G1/2	
用　　途		パブリックおよび一般住宅洗面所用	

6 完成図（例）

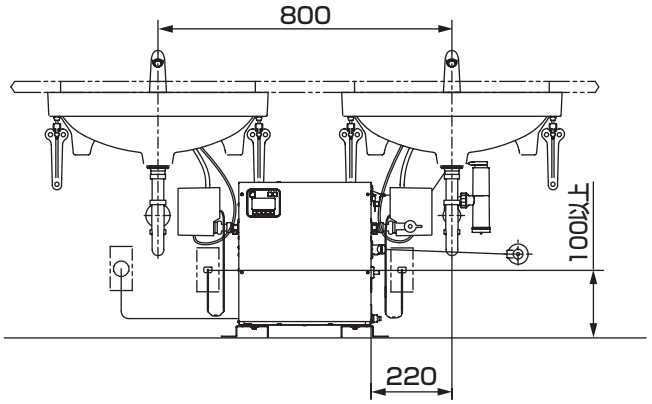
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

(単位：mm)

一連設置の場合 (L582CS ＋ REWS12型 ＋ TENA50A2型)

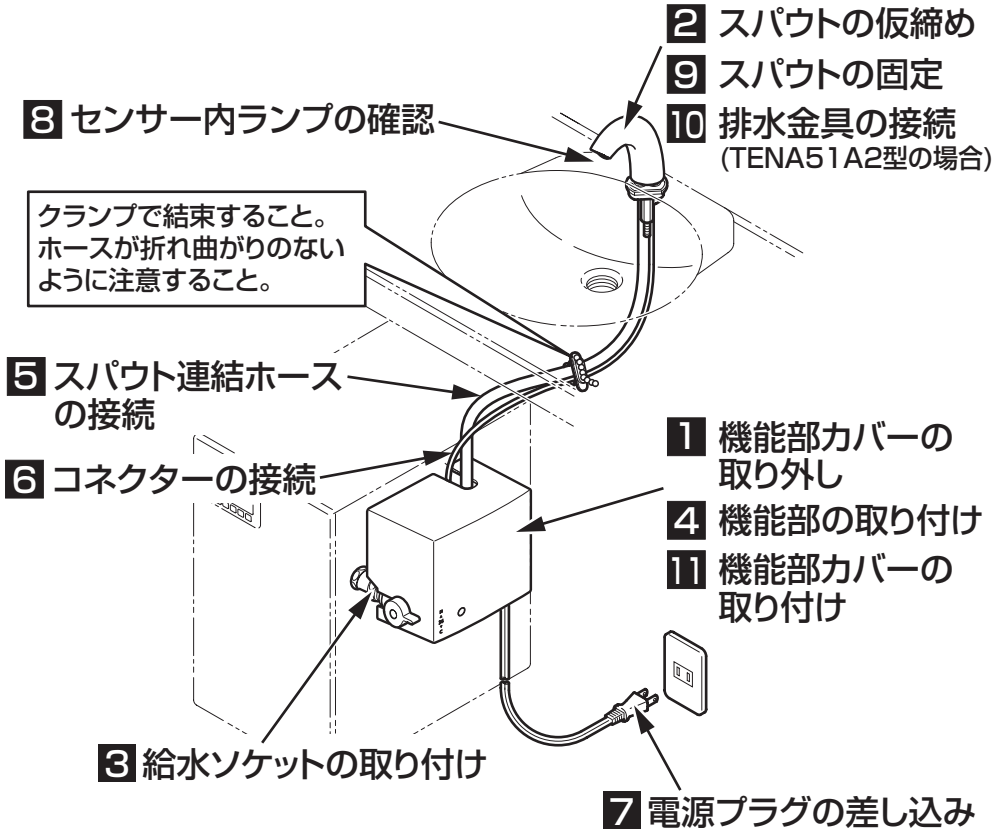


二連設置の場合 (L582CS ＋ REWS25型 ＋ TENA51A2型)



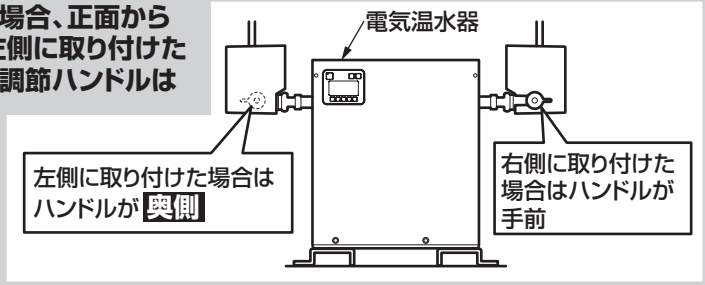
※周辺部材と干渉しないようご注意ください。

7-1 施工手順



注 意

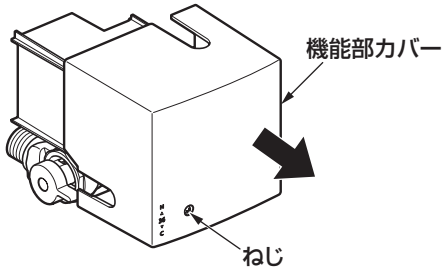
- **クリーンドライ(温風乾燥器)などとのセットでは、クリーンドライのセンサー光が陶器内に入らないよう、それぞれを離してセットしてください。**
- **陶器を2連設置した場合、正面から見て電気温水器の左側に取り付けたアクアオートの温度調節ハンドルは 奥側 になります。**



裏面へつづく

1 機能部カバーの取り外し

ねじをゆるめ機能部カバーを手前側に外す。



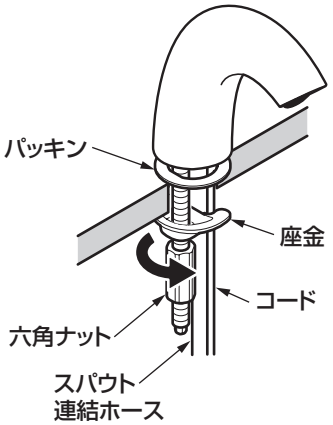
2 スパウトの仮締め

①スパウトを陶器取付穴に差し込む。

②吐水口を排水口方向に向け、座金を六角ナットで仮締めする。

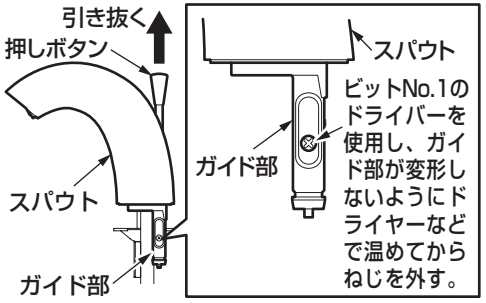
注 意

スパウト連結ホースとコードのかみ込みに注意してください。



TENA51A2型をポップアップ式排水金具に接続する場合

スパウトガイド部のねじを外し、押しボタンを引き抜いてください。



品番	対応穴径
TENA50型	φ25～φ29
TENA51型	φ33～φ37

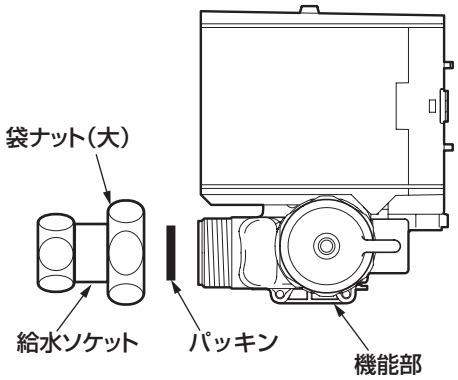
3 給水ソケットの取り付け

①給水ソケットの袋ナット（大）にパッキンを取り付ける。

②給水ソケットの袋ナット（大）を機能部に取り付ける。
（湯側・水側2カ所）

注 意

パッキンを必ず取り付けてください。



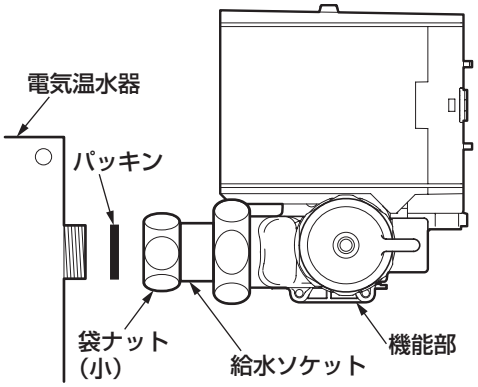
4 機能部の取り付け

①給水ソケットの袋ナット（小）にパッキンを取り付ける。

②電気温水器の出水口・出湯口に機能部を取り付ける。

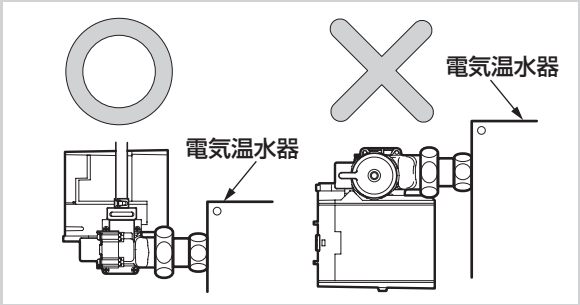
注 意

パッキンを必ず取り付けてください。



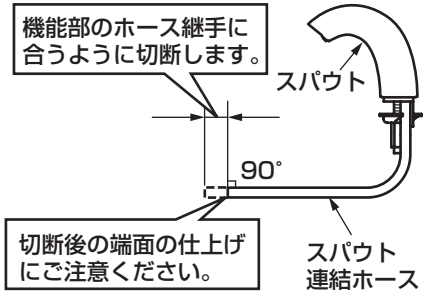
電気温水器の左側に取り付ける場合

温度調節ハンドルは 奥側 になります。
機能部の上下を逆にして取り付けないでください。



5 スパウト連結ホースの接続

①スパウト連結ホースを機能部のホース継手に合うように適切な長さに切断する。

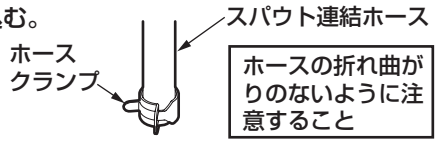


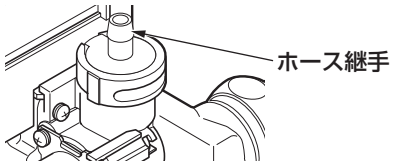
注 意

- **ハサミなどを用い、切断面が垂直になるよう行ってください。**
- **スパウト連結ホースが長すぎると、折れ曲がりによる吐水不良のおそれがあります。**

②スパウト連結ホースをホース継手に差し込む。

③ホースクランプでホースを固定する。

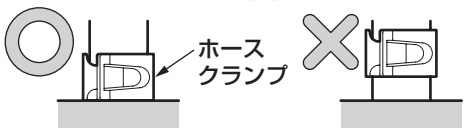




注 意

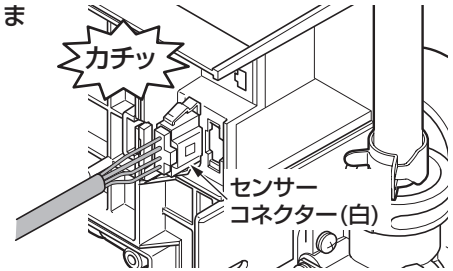
- **スパウト連結ホースが確実に差し込まれているか確認してください。**
- **スパウト連結ホースが折れ曲がることのないように注意してください。**
- **ホースクランプは所定の位置にくるようにしてください。**
- **必ずホースクランプでスパウト連結ホースを固定してください。**

ホースクランプがホース継手の上面に付くこと



6 コネクターの接続

センサーコネクター(白)を「カチッ」というまで差し込む。

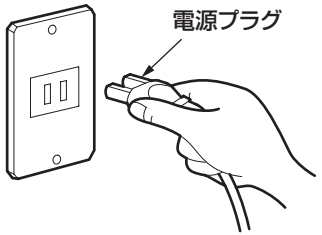


7 電源プラグの差し込み

電源プラグをコンセントに差し込む。

注 意

電源が入るとただちに感知距離を自動設定しますので、センサーに手をかざしたり、陶器内に物を置いたりしないでください。(約20秒間でこの動作は完了します)

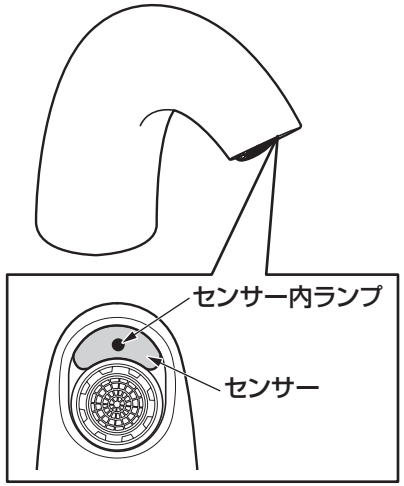


8 センサー内ランプの確認

センサー内に手をかざしたり、陶器内に物を置いたりしない状態で、スパウトのセンサー内ランプが 点滅していない ことを確認する。

※もしも点滅していれば、スパウトの向きを少し変え、点滅しないところに調整してください。

※電源を入れて約10分後にランプの点滅は自動的に消えます。
自動に点滅が消えるまでにスパウトの向きの調整作業が完了しなかった場合は、センサーコネクターを一度抜き、差し込み直してください。



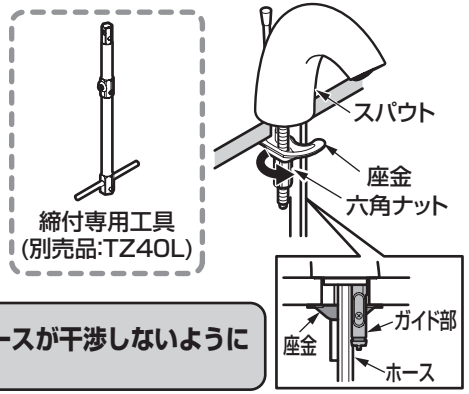
注 意

- **センサー内ランプの確認をする際は、必ずセンサーを陶器のボウル面中心に向けてください。**
- **陶器の種類によっては、センサー内ランプの点滅が消えないことがありますが、その場合はそのまま設定してください。(ランプの点滅は約10分後に消えます)**

9 スパウトの固定

六角ナットを締め付け、スパウトを陶器に固定する。

※六角ナットの締め付け用として、専用工具(別売品:TZ40L)を準備しておりますが、下記の一般工具でも取り付け可能です。
・ソケットレンチ(対辺:13mm)
・T型レンチ(対辺:13mm)
・ナットスピンナーハンドル(対辺:13mm)



注 意

排水金具対応品の場合、座金とガイド部、ホースが干渉しないように注意して六角ナットを締め付けてください。

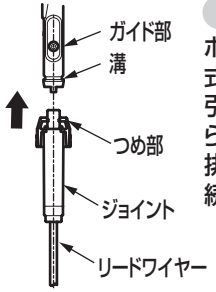
10 排水金具の接続 (TENA51A2型の場合)

ワンプッシュ式排水金具

ジョイント側のつめ部がガイドの溝に入るまで差し込む。

注 意

ジョイント部を2~3回引っ張り、抜けないことを確認してください。ただし、リードワイヤーを持って引っ張らないでください。
●ジョイント部が外れますと、水漏れの原因になります。
●リードワイヤーの最小曲げRはR20以上です。



ポップアップ式排水金具

ポップアップ式排水金具の引き棒を上から差し込み、排水金具と接続する。

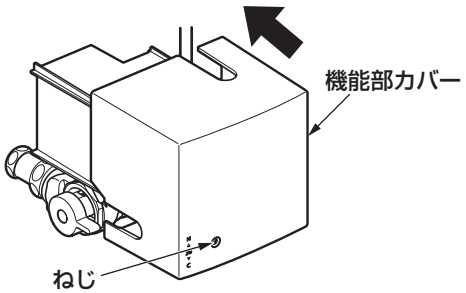
※排水金具の施工説明書を必ず確認してください。

11 機能部カバーの取り付け

コネクターが確実に接続されているか確認したあと、機能部カバーを取り付ける。

注 意

●機能部カバーは確実に取り付けてください。
●機能部の取り付け向きを確認してください。
●機能部カバーを取り付ける際は、コードのかみこみに注意してください。



試運転および調節

1. 試運転

取り付けが完了したあと、次の方法で試運転を行ってください。

①水漏れの確認
止水栓を開き、給水脚・給湯脚やスパウト連結ホースの接続部から水漏れがないか確認してください。

②水を出す・止める
電気温水器へ給水する場合は、温度調節ハンドルを湯側全開にして電気温水器のタンクを満水にしてください。
詳しくは、「電気温水器：湯ぽっとREW－Bシリーズ」の説明書をご覧ください。

センサーを使った場合

●吐水口に手を近づけると水が出ます。

●手を離すと約1～2秒後に水が止まります。

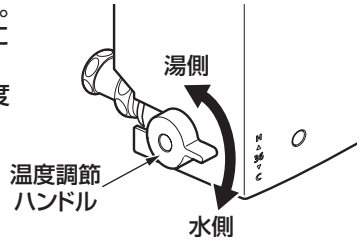
●手を約1分間連続して感知すると自動的に止まります。
(センサー感知は学習方式のため、手を動かさないでいると約15秒で水が止まります)

●センサー前面から約2cmの位置に白い紙など反射しやすい物を感知させると、最大1分間水を出すことができます。
※洗面器内に水をためると、水の影響により感知する場合があります。

※正常に動作しない場合は、**コネクターが確実に接続されている**か確認してください。

2. 吐水温度の調節

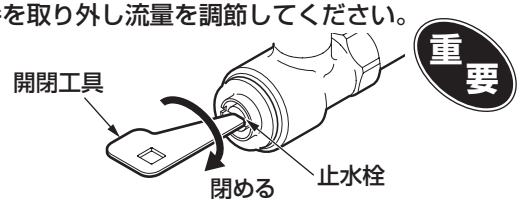
工場で適温（約36℃）に温度調節をしています。
取付現場の圧力状況などによって、所定の温度にならない場合があります。
この場合は、温度調節ハンドルを手で回して温度を調節してください。



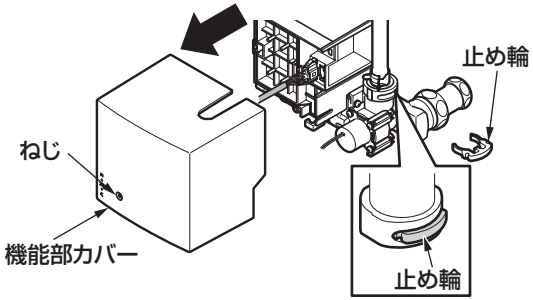
3. 流量の調節

機能部内部に、定流量弁を内蔵していますので、
基本的には流量の調節は不要です。
止水栓は全開 でご利用ください。

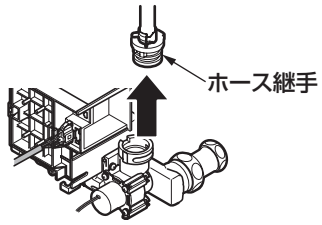
ただし、圧力が低い場合や電気温水器とのセットにより、流量が不足する場合がありますので、下記要領にて定流量弁を取り外し流量を調節してください。



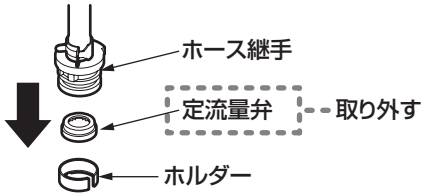
1. 開閉工具で止水栓を閉める。



2. ねじをゆるめ、機能部カバーを外す。
3. 止め輪を外す。



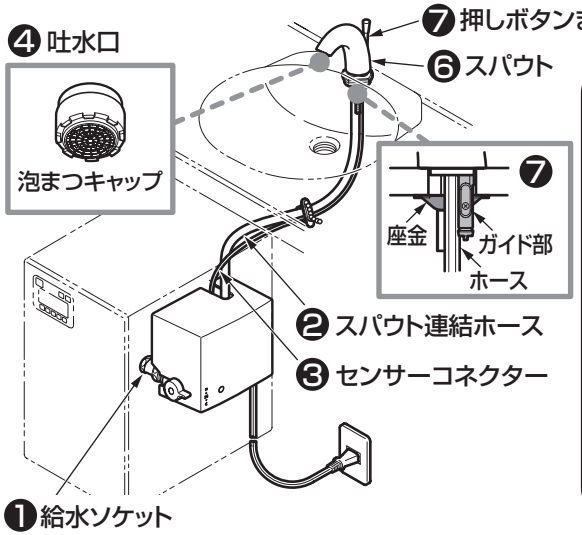
4. ホース継手を取り外す。
5. ホース継手からホルダーを外し、定流量弁を取り出す。
6. ホルダーをホース継手に取り付ける。



7. ホース継手を元の位置に戻し、止め輪を取り付け、機能部カバーを取り付けてください。
止め輪の付け忘れに注意 してください。

9 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



流量の確認

流量が少ないときは、次の項目を確認してください。

❹ 吐水口のごみ詰まりはないですか?
→ 吐水口の掃除をする。

❺ 止水栓は開いていますか?

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

❶ 給水ソケット部の水漏れはないですか?
→ 7-2 ― 3「給水ソケットの取り付け」参照
→ 7-2 ― 4「機能部の取り付け」参照

❷ スパウト連結ホースはしっかり接続されていますか?
→ 7-3 ― 5「スパウト連結ホースの接続」参照

コネクターの確認

コネクターがしっかり差し込まれているか確認してください。

❸ コネクターはしっかり差し込まれていますか?
→ 7-3 ― 6「コネクターの接続」参照

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

❻ スパウトのガタツキはないですか?
→ 7-4 ― 9「スパウトの固定」参照

排水金具の確認

押しボタンまたは引き棒の動作が固くないか確認してください。

❼ 座金とガイド部、ホースが干渉していませんか?
→ 7-4 ― 9「スパウトの固定」参照

※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。